

店舗名	おおいた屋 大手町店
-----	------------

複数店舗を申請する場合は、店舗ごとに計算してください。

## 記入例

### 売上高減少額方式

により申請する大企業・中小企業・個人事業主向け  
(第4期分申請用)

令和元年又は令和2年の飲食部門9月の <b>税別</b> 売上高	①	10,000,000 円 <small>(消費税及び地方消費税を除いた金額を記載)</small>	令和元年又は令和2年の飲食部門の9月の <b>税別</b> 売上高を、売上台帳等の数字を基に記載してください。
令和3年の飲食部門の9月の <b>税別</b> 売上高	②	1,000,000 円 <small>(消費税及び地方消費税を除いた金額を記載)</small>	
1日当たり売上高減少額 (①-②)÷30日	③	300,000 <small>(1円未満切上)</small>	令和元年又は令和2年9月の飲食部門の <b>税別</b> 売上高と、令和3年9月の飲食部門の <b>税別</b> 売上高の差額を計算し、9月の日数の合計(30日)で割ってください。
1日当たり給付額(※1)	④	101,000 円	
(※1)1日当たり給付額の算出方法 1日当たり売上高減少額(③)の4割 【上限額】20万円又は1日当たり売上高の3割(※2)のいずれか低い額			
1日当たり売上高減少額(③)の4割	⑤	120,000 円 <small>(千円未満切上)</small>	③で計算した額に0.4を乗じてください。
(※2) 1日当たり売上高(⑦)の3割	⑥	101,000 円 <small>(千円未満切上)</small>	
1日当たり売上高	⑦	333,334 円 <small>(1円未満切上)</small>	⑦で計算した額に0.3を乗じてください。
1日当たり売上高の計算方法 令和元年又は令和2年の飲食部門の9月の売上高 ① ÷ 30日			
時短営業(休業)した合計日数	⑧	11 日	上限額の計算のため、令和元年又は令和2年9月の飲食部門の1日当たり売上高を計算してください。
要請に応じて時短営業又は休業した日数を記載してください。			
<b>協力金申請額 (④×⑧)</b>	⑨	1,111,000 円	④で記載した給付額と、⑧で記載した日数を乗じ、協力金申請額を算出して申請書に記載してください。